

特定非営利活動法人ウッディチキン さま

拝啓

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは「フィリピン、貧しい母子のための診療所・アエタ族の学び舎“チャレンジ・ベース”」・アエタ族女性の新しい生き方を提案する美容師育成プロジェクト「絆サロンの運営」の活動について、ご厚情を賜りまして厚くお礼申しあげます。さて、この度は貴重なご浄財をいただきまして誠にありがとうございます。

大変遅くなりましたが、領収書とお礼状をお送り致します。

現在、フィリピンはコロナ新型ウイルスの防疫のため世界最長のロックダウン（都市封鎖・国境閉鎖）を行っています。これを書いている11月の時点で230日を超えて、まだまだ解除の兆しすら見えない状態です。これまで何度かお礼状や領収書の郵送を試みていましたが、現地の郵便や流通が機能しておらず紛失や返却という悩ましい状態が続いていました。今回は日本の郵送会社の協力を得て、一括郵送し、日本国内のボランティアの手でこれらを送ることにしました。今回こそは無事に到着することを願っています。また、すでに領収書やお礼状を受け取った幸運の方は、重複するとは思いますが、その場合は重複分を破棄して頂きますよう、お願いいたします。

コロナ新型ウイルスの防疫により、行動も活動も著しく制限された状況の中、私たちは現場に残り、医療から最も遠くにいる貧困層へ、教育の機会を手にてできていない児童たちのために、皆様の支援の手が届くような活動を続けていきます。それと同時に、従来どおり厳しい生活環境にいる子供たち、母子たちをサポートする知育教育活動にも力を注いでいきたいと思っております。どうぞ、今後もお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

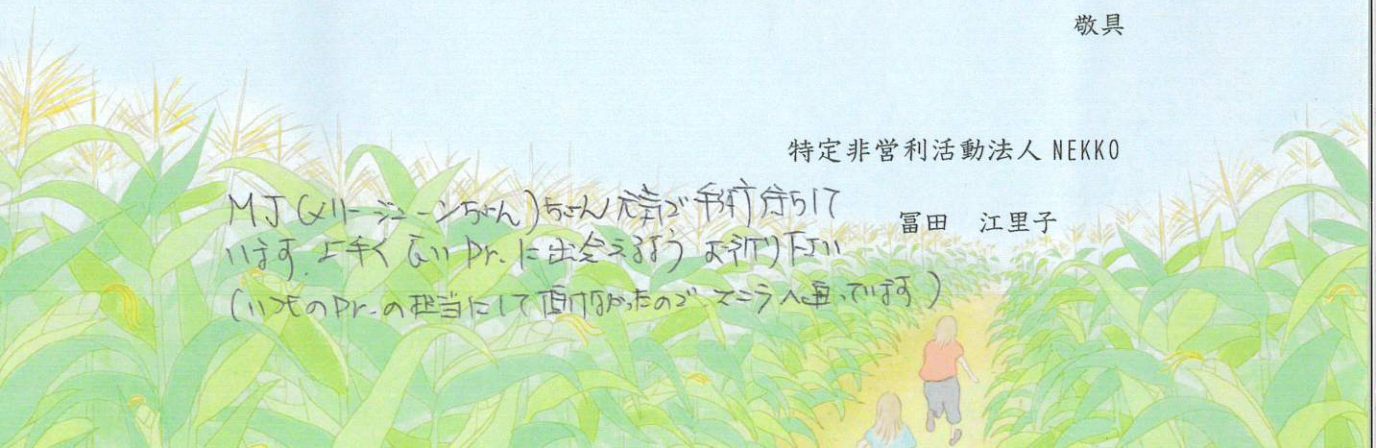
日本ではこれから寒い日々が続きますが、くれぐれも御身ご自愛ください。まずは略儀ながら書面にてご挨拶申し上げます。

敬具

特定非営利活動法人 NEKKO

MJ(タリ-ジ-ンちゃん)ちゃん達が学校へ行くと  
いいます。上手く(いいPr.に出会える)学校へ行  
(いいPr.の代わりにして面白いのが、スライム遊びです)

富田 江里子



## 元気になろうね、メリージェーンちゃん、いっぱい駆けっこしても疲れない身体になろうね！

15年間の不妊期間を経て授かった女の子メリージェーンちゃん(現4歳)の心臓は奇形がありました。他の子に比べて大きくならない、他の子のように走れない、小さな胸は心臓の拍動が目視できます。早く手術をとの呼びかけに、手術費用も集まったのに、フィリピンのコロナ騒動で手術の予定が延期、延期になっています。両親の祈る気持ちと皆さまのご支援とが早く現実になって、お友達と走り回れるメリージェーンちゃんになりますように！皆さまのご支援に心より感謝しており



貧しい母子的ための診療所では、貧困層のお産、産後、貧しい病人のケアを日々行っています。同時に貧困故、手術が受けられない子供たちへの手術費支援も行っています。

日々の労働の疲れか、予定日より2か月近くにも始まった陣痛に、貧しい母親は気が付きませんでした。おかしい！って感じた時には、もう動けませんでした。私が駆け付けた時は、羊水が染みた布の中で1.5Kgの小さな男の子は冷え切ってぐったりでした。温めて、温めて、10日ほど絞った母乳を10mlほど飲むのがやっと、このままでは無理かな？と何度も思いましたが、母親は信じました。大丈夫だって。小さくても、早産でも、母親と温かさや愛情があれば、生きる力のある子は生きます。いつもご支援感謝しております。一度、報告書で出て来ている男の子です。



←早産や小さい赤ちゃんに必要なのは母親の存在と温かさ。↑お湯を入れたボトルで保育器替わりに、

⇒無事育ってくれた11月の姿です。